

水土里の実践活動

幅広い世代を対象にした活動を継続的に行っており、大学生や幼稚園児等の若い世代を対象にもしており将来に繋がる活動ができたと考える。



内 容	基幹的水利施設の視察研修会、植栽、清掃活動	
期 間	7月～11月	
場 所	大野分水工、落合幹線排水路 ほか	
活動普及対象	地元住民	
アピールポイント	地元の方々と共同の地域奉仕作業をしつつ、水利施設の役割を紹介できています。	
自己評価	① 役職員や組合員に運動への理解が浸透している 15%/20% ② 基本理念や目標を立て、関連性を持った運動を実施している 20%/20% ③ 身の丈に合った運動を継続しながら、広がりを持たせる工夫を行っている 15%/20% ④ 水利施設の役割など水土里ネットの仕事を理解してもらい内容も含まれる 20%/20% ⑤ この活動で最も力を入れた項目について○を付けて評価 18%/20%	組織の活性化 ・ 地域農業の振興 ・ 地域コミュニティへの貢献 ・ 地域資源の保全強化
今後の課題	継続から更なる発展へ	

